

【議第3号】

令和3年度 活動方針

1. 翔青高校の学校活動への協力

後輩である翔青高校生に対し、無理のない範囲で、様々な支援をおこなっていききたい。

① キャリア授業の継続

翔青高校は、教育目標にある「社会に参加」「課題を発見、解決する力」などの言葉から汲み取れるように、人生を切り開くにあたって学力向上だけではなく、社会人との接点である先輩方の体験等を交えた講義に対して興味を持って毎回好評をいただいている。

社会人集団である同窓会としても、われわれの資産である「人」を生かしながら、学校の教育目標に沿った形での支援をすべきと考える。引き続き、母校のキャリア授業への講師派遣を実施していきたい。

※今年度も新型コロナウイルスの影響のため翔青高校と調整が必要

② 保護者・生徒への教育資金の貸し出し

普通科からG C科（Global Communication）へ2年次に編入する生徒と保護者に対し、一時的必要資金の貸し出しを無利子でおこなう。学校が責任をもって保護者から回収し、卒業時に同窓会に返済することを条件にする。

*修学旅行に代わって、ニュージーランドへの海外研修がG C科では実施される。コース変更の場合に積立金が異なるため家庭によっては急には支払えない不足分が生じるという事情から

2. 同窓会費の有効活用

今年度は、翔青高校のマイクロバスの買い替えのため、同総会費から300万円を支出したい。

現在使用しているマイクロバスは初年度登録が平成3年度であり約30年近く経過しており、約1200万円のマイクロバスの買い替えを計画していたところ、別府市の「別府市別府競輪地域振興事業補助金」に同窓会が申請し600万円の補助金を受けられることとなった。バス代の残りの約600万円のうち300万円を同窓会として支出し、差額300万円については、同窓会が一旦立て替え、保護者に無利子で貸し付ける予定。